

第92回 簿記実務検定第3級試験問題

商業簿記

(制限時間 1 時間 30 分)

1 下記の取引の仕訳を示しなさい。ただし、勘定科目は、次のなかからもっとも適当なものを使用すること。

現	金	当	座	預	金	受	取	手	形	売	掛	金
有	価	証	券	貸	付	金	前	払	金	建		物
支	払	手	形	買	掛	金	借	入	金	前	受	金
仮	受	消	費	税	所	得	税	預	り	金	売	上
給		料		支	払	利	息	固	定	資	産	売
								固	定	資	産	売
								損		現	金	過
										不	足	

- a. 宮城商店から商品の注文を受け、内金として $\yen 90,000$ を現金で受け取った。
- b. 本月分の給料 $\yen 750,000$ の支払いにあたり、所得税額 $\yen 54,000$ を差し引いて、従業員の手取金を現金で支払った。
- c. 岩手商店に対する買掛金の支払いとして、さきに得意先盛岡商店から受け取っていた約束手形 $\yen 380,000$ を裏書譲渡した。
- d. 帳簿価額 $\yen 8,000,000$ の建物を $\yen 6,500,000$ で売却し、代金は小切手で受け取り、ただちに当座預金に預け入れた。
- e. 現金の実際有高を調べたところ、実際有高は $\yen 30,000$ で帳簿残高 $\yen 26,000$ より $\yen 4,000$ 多かった。よって、帳簿残高を修正して、その原因を調査することにした。
- f. 売買目的で秋田産業株式会社の株式300株を1株につき $\yen 7,500$ で買い入れ、代金は買入手数料 $\yen 18,000$ とともに小切手を振り出して支払った。
- g. 山形商店から借用証書によって $\yen 400,000$ を借り入れていたが、本日、利息 $\yen 6,000$ とともに現金で返済した。
- h. 商品 $\yen 264,000$ (消費税 $\yen 24,000$ を含む) を売り渡し、代金は掛けとした。ただし、消費税の処理方法は税抜き方式により、仮受消費税勘定を用いている。

2 鳥取商店の次の取引を入金伝票・出金伝票・振替伝票のうち、必要な伝票に記入しなさい。ただし、不要な伝票は空欄のままにしておくこと。

取 引

6月/9日 商品売買の仲介をおこない、広島商店から手数料として現金 ¥23,000 を受け取った。
(伝票番号 No.17)

〃 日 全商銀行に定期預金として小切手#5 ¥800,000 を振り出して預け入れた。
(伝票番号 No.24)

3 中国商店の下記の取引について、

(1) 仕訳帳に記入して、総勘定元帳の当座預金勘定と買掛金勘定に転記しなさい。

(2) 仕入帳と買掛金元帳に記入して、締め切りなさい。

ただし、i 商品に関する勘定は3分法によること。

ii 仕訳帳の小書きは省略する。

iii 元丁欄には、当座預金勘定と買掛金勘定に転記するときだけ記入すればよい。

取 引

/月 5日 島根商店から次の商品を仕入れ、代金は掛けとした。

A 品	500個	@ ¥350	¥175,000
B 品	700〃	〃〃 340	¥238,000

7日 島根商店から仕入れた商品の一部を返品し、この代金は買掛金から差し引くことにした。

A 品	20個	@ ¥350	¥ 7,000
-----	-----	--------	---------

/2日 岡山商店に次の商品を売り渡し、代金は掛けとした。

A 品	400個	@ ¥510	¥204,000
B 品	530〃	〃〃 600	¥318,000
C 品	100〃	〃〃 590	¥ 59,000

/8日 島根商店に対する買掛金の一部 ¥369,000 を小切手#7を振り出して支払った。

26日 山口商店から次の商品を仕入れ、代金は掛けとした。

C 品	600個	@ ¥410	¥246,000
-----	------	--------	----------

28日 山口商店に対する買掛金の一部 ¥278,000 を小切手#8を振り出して支払った。

次ページに続く

29日 岡山商店から売掛金の一部を次の小切手で受け取った。

MK0015	小 切 手	岡山 3301 0914-033		
支払地 岡山県倉敷市白楽町545	株式会社 全商銀行岡山支店			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: left;">金 額</td> <td style="text-align: center; font-size: 24px; font-weight: bold;">¥394,000</td> </tr> </table>			金 額	¥394,000
金 額	¥394,000			
上記の金額をこの小切手と引き替えに 持参人へお支払いください				
令和〇年1月29日	岡山県岡山市中区東山3-1-6			
振出地 岡山県岡山市	岡山商店	振出人 <u>岡山真子</u>		

4 次の各問いに答えなさい。

(1) 次の文の にあてはまるもっとも適当な語を、下記の語群から選び、その番号を記入しなさい。
 企業の簿記は、経営活動に関する金銭や物品などと事業主個人の生活で使用する現金や物品などを区別し、記録・計算・整理することを前提としている。この前提条件を という。

1. 会計単位 2. 会計期間 3. 貨幣金額表示

(2) 次の各文の に入る金額を求めなさい。

- a. 沖縄商店（個人企業）の当期の費用総額は ¥4,162,000 で、当期純利益が ¥128,000 であるとき、当期の収益総額は ¥ ア
- b. 福島商店（個人企業）の期末の資産総額は ¥3,045,000 負債総額は ¥1,587,000 であった。なお、この期間中の当期純利益が ¥421,000 で期首の負債総額が ¥1,273,000 であるとき、期首の資産総額は ¥ イ

(3) 青森商店は商品有高帳を移動平均法によって記帳している。次の商品有高帳から、(ア) に入る単価と (イ) に入る数量を求めなさい。

ただし、1月15日にA品を300本 @ ¥920 ¥276,000 で販売している。

(移動平均法)		商 品 有 高 帳									
		品 名			A 品			単 位 : 本			
令和 〇年	摘 要	受 入			払 出			残 高			
		数量	単価	金 額	数量	単価	金 額	数量	単価	金 額	
1	1	前月繰越	100	600	60,000				100	600	60,000
	10	弘前商店	400	650	260,000				()	()	()
	15	八戸商店				()	(ア)	()	()	()	()
	24	弘前商店	200	660	132,000				(イ)	()	()
	31	次月繰越				()	()	()			
			()		()	()		()			

5 東北商店（個人企業 決算年/回 /2月3/日）の総勘定元帳勘定残高と決算整理事項等は、次のとおりであった。よって、

- (1) 決算整理事項等の仕訳を示しなさい。
- (2) 備品勘定および支払利息勘定に必要な記入をおこない、締め切りなさい。ただし、勘定記入は、日付・相手科目・金額を示すこと。
- (3) 損益計算書を完成しなさい。

元帳勘定残高

現金	¥1,597,000	当座預金	¥1,615,000	売掛金	¥2,850,000
貸倒引当金	3,000	繰越商品	590,000	備品	534,000
支払手形	250,000	買掛金	1,481,000	借入金	1,500,000
資本金	3,412,000	売上	9,847,000	受取手数料	26,000
仕入	6,307,000	給料	1,968,000	支払家賃	912,000
通信費	84,000	消耗品費	37,000	雑費	9,000
支払利息	18,000	現金過不足 (貸方残高)	2,000		

決算整理事項等

- a. 期末商品棚卸高 ¥610,000
- b. 貸倒見積高 売掛金残高の2%と見積もり、貸倒引当金を設定する。
- c. 備品減価償却高 取得原価 ¥890,000 残存価額は零(0) 耐用年数は5年とし、定額法により計算し、直接法で記帳している。

$$\text{定額法による年間の減価償却費} = \frac{\text{取得原価} - \text{残存価額}}{\text{耐用年数}}$$

- d. 現金過不足勘定の ¥2,000 は雑益とする。

第92回 簿記実務検定 3級 **商業簿記** [解答用紙]

1	借	方	貸	方
	a			
	b			
	c			
	d			
	e			
	f			
	g			
h				

1 得点		2 得点		3 得点		4 得点		5 得点		総得点	
----------------	--	----------------	--	----------------	--	----------------	--	----------------	--	-----	--

試 験 場 校	受 験 番 号

5

(1)

	借 方	貸 方
a		
b		
c		
d		

(2) (注意) 勘定には、日付・相手科目・金額を記入し、締め切ること。

備		品	6
1/1	前期繰越	534,000	
支 払 利 息			19
6/30	現 金	9,000	
12/31	現 金	9,000	

(3)

損 益 計 算 書

東北商店 令和○年/月/日から令和○年/2月3/日まで (単位:円)

費 用	金 額	収 益	金 額
売 上 原 価		()	
給 料		受 取 手 数 料	
()		()	
()			
支 払 家 賃			
通 信 費			
消 耗 品 費			
雑 費			
支 払 利 息			
()			

5
得点